

令和4年度予算概要

令和4年2月

新 座 市

新 座 市

目 次

I	予算編成の基本的考え方	1
II	各会計当初予算額の推移	2
III	令和4年度当初予算における新規・重点事業	3
IV	市債活用の状況	17
	1 令和4年度起債の内訳	
	2 一般会計起債額の推移	
	3 一般会計公債費の推移	
	4 市の債務残高の推移	
V	一般会計予算概要	18
	1 歳入・歳出予算内訳	18
	2 歳入予算の概要	20
	3 歳出予算の概要	25
	4 令和4年度地方消費税交付金（社会保障財源化分）の用途 について	28
VI	特別会計予算概要	29
	1 国民健康保険事業	30
	2 介護保険事業	32
	3 後期高齢者医療事業	34
	4 新座駅北口土地区画整理事業	35
	5 大和田二・三丁目地区土地区画整理事業	37
	6 水道事業会計（企業会計）	38
	7 公共下水道事業会計（企業会計）	40

I 予算編成の基本的考え方

本市は、「住んでみたい ずっと住み続けたい 魅力ある快適みらい都市」の実現に向けて、様々な施策を積極的に推進しています。

令和4年度は、引き続き、新型コロナウイルスのワクチン接種の実施など、ウィズコロナの市民生活を支援するとともに、アフターコロナに向けた取組として、DX（デジタル・トランスフォーメーション）による行政効率化の取組を積極的に進めることとしました。

また、公共施設の老朽化が進む中、児童生徒の安心安全を確保していくため、小・中学校校舎の改修に向けた基金を創設するなど、施設の再構築に向けた取組を計画的に推進していくとともに、三軒屋公園等複合施設の整備など、市民の皆様が夢や希望を持てるまちづくりを推進していくこととしています。

令和2年10月に発出した財政非常事態宣言につきましては、その後の人件費や各種補助金を始めとした事業全般の見直しなどの徹底した取組等により、本市の財政状況は、当面の危機からは脱することができたものと判断し、令和3年度末をもって解除することといたします。

なお、財政非常事態宣言は解除いたしますが、今後につきましても、将来にわたって持続可能な市政運営を確かなものとするために、引き続き、財政基盤の確立に向けて歳入増及び歳出削減の取組を着実にやっていくこととします。

令和4年度の一般会計予算の額としては、535億8,500万円と前年度に比べ7.9%の増、特別会計・企業会計を含む総予算額は933億3,904万9千円と前年度比6.1%の増となっています。

Ⅱ 各会計当初予算額の推移

上段:予算額 中段:増減額 下段:増減率〔単位 千円〕

会計区分	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般会計	53,585,000	49,660,000	52,073,000	49,786,000	49,538,000
	3,925,000	△2,413,000	2,287,000	248,000	△410,000
	7.9%	△4.6%	4.6%	0.5%	△0.8%
特別会計 合計	29,606,308	28,685,880	29,160,864	34,638,429	35,338,948
	920,428	△474,984	△5,477,565	△700,519	△5,075,484
	3.2%	△1.6%	△15.8%	△2.0%	△12.6%
国民健康保険事業	14,549,723	14,512,058	13,937,452	14,860,356	15,606,022
	37,665	574,606	△922,904	△745,666	△4,213,378
	0.3%	4.1%	△6.2%	△4.8%	△21.3%
下水道事業	—	—	—	3,447,459	4,211,291
	—	—	—	△763,832	△305,654
	—	—	—	△18.1%	△6.8%
介護保険事業	11,516,966	11,367,806	10,813,168	10,290,583	9,836,129
	149,160	554,638	522,585	454,454	776,635
	1.3%	5.1%	5.1%	4.6%	8.6%
後期高齢者医療事業	2,337,194	2,012,509	2,009,704	1,883,927	1,854,912
	324,685	2,805	125,777	29,015	170,586
	16.1%	0.1%	6.7%	1.6%	10.1%
新座駅北口土地 区画整理事業	977,045	466,581	1,194,038	912,231	1,005,191
	510,464	△727,457	281,807	△92,960	101,468
	109.4%	△60.9%	30.9%	△9.2%	11.2%
大和田二・三丁 目地区土地 区画整理事業	225,380	326,926	1,206,502	3,243,873	2,825,403
	△101,546	△879,576	△2,037,371	418,470	△1,605,141
	△31.1%	△72.9%	△62.8%	14.8%	△36.2%
一般・特別会計 合計	83,191,308	78,345,880	81,233,864	84,424,429	84,876,948
	4,845,428	△2,887,984	△3,190,565	△452,519	△5,485,484
	6.2%	△3.6%	△3.8%	△0.5%	△6.1%
水道事業 (企業会計)	4,202,991	4,160,369	4,072,855	4,044,279	3,881,629
	42,622	87,514	28,576	162,650	△119,409
	1.0%	2.1%	0.7%	4.2%	△3.0%
公共下水道事業 (企業会計)	5,944,750	5,485,723	6,176,646	—	—
	459,027	△690,923	6,176,646	—	—
	8.4%	△11.2%	皆増	—	—
総計	93,339,049	87,991,972	91,483,365	88,468,708	88,758,577
	5,347,077	△3,491,393	3,014,657	△289,869	△5,604,893
	6.1%	△3.8%	3.4%	△0.3%	△5.9%

Ⅲ 令和4年度当初予算における新規・重点事業

区分	事業名	事業の内容	予算額 (千円)	所管部署
重点	ウィズコロナ時代に向けた新しい生活様式に対応した取組	新型コロナウイルスワクチン接種の実施、乳幼児個別健診の実施、スクール・サポート・スタッフの配置等	730,808	新型コロナウイルスワクチン接種事業推進室 保健センター 学務課 介護保険課
新規・重点	行政効率化、デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進	デジタル技術の活用による市民の利便性向上及び業務の効率化等	69,950	政策課 デジタル市役所推進室 (情報システム課) 課税課 納税課 市民課
新規・重点	三軒屋公園等複合施設の整備	三軒屋公園・東北コミセンの敷地を活用した新たな複合施設の検討	18,458	公共施設マネジメント課
新規・重点	小・中学校体育館等へのエアコンの整備	小・中学校、市民総合体育館にエアコンを整備	29,155	危機管理室 教育総務課 生涯学習スポーツ課
新規・重点	公共施設の適正な管理	小・中学校、市民会館、市民総合体育館、総合運動公園、公民館等の改修、基金の創設	2,307,721	公共施設マネジメント課 教育総務課 生涯学習スポーツ課 中央公民館 水道施設課
重点	総合運動公園陸上競技場の改修	総合運動公園の陸上競技場の改修	18,614	生涯学習スポーツ課 みどりと公園課
重点	新座セントラルキッズパークの整備	道場一丁目集会所の建て替え等	87,686	みどりと公園課 地域活動推進課 生涯学習スポーツ課
重点	第5次総合計画の策定	第5次総合計画の策定	3,580	政策課
新規・重点	各種個別計画の策定	地域防災計画、都市計画マスタープラン、地域福祉計画等の策定	25,052	シティプロモーション課 政策課 危機管理室 人権推進室 環境課 福祉政策課 成年後見制度推進室 都市計画課 道路河川課 生涯学習スポーツ課
重点	各種イベントの再開	新座快適みらい都市市民まつり等の再開	12,605	産業振興課 生涯学習スポーツ課 保健センター 中央公民館 福祉政策課 シティプロモーション課
重点	新座駅北口土地区画整理事業	物件移転補償、道路築造工事等	977,045	新座駅北口土地区画整理事務所
新規・重点	放課後児童保育室の整備	東北放課後児童保育室の建設	169,202	保育課
新規・重点	にいざビジネスサポート事業	中小事業者向けの経営相談、各種支援制度の創設及び販路開拓支援	8,463	産業振興課

ウィズコロナ時代に向けた新しい生活様式に対応した取組

担当： 新型コロナウイルスワクチン接種事業推進室
保健センター 学務課 介護保険課



1 目的・背景

対象となる方への新型コロナウイルスワクチン接種の初回接種（1回目、2回目）及び追加接種（3回目）のワクチン接種の体制整備を図るほか、その他の感染予防対策を適切に実施する。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、行政サービス等においても、これまでどおりの実施方法などでは対応が難しく、その見直しが求められており、ウィズコロナ時代に向けた新しい生活様式に対応した様々な取組を実施する。

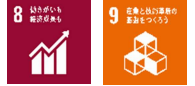
2 事業概要

- (1) ワクチン接種の実施 709,602 千円【新型コロナウイルスワクチン接種事業推進室】
対象となる市民に対し新型コロナウイルスワクチンの接種を実施
- (2) 乳幼児健康診査における個別健診の実施 9,413 千円【保健センター】
3～4 か月児健診及び 9～10 か月児健診について、対象児が適切な健診期間に受診でき、かつ、感染拡大防止のために、かかりつけ医等で受診できる個別健診により実施
- (3) スクール・サポート・スタッフの配置 10,075 千円【学務課】
小・中学校における感染症対策に係る業務等を支援するスクール・サポート・スタッフを配置
- (4) オンライン介護予防教室の実施 1,624 千円【介護保険課】
オンライン端末を活用して自宅から参加できる介護予防教室の実施
- (5) 母子健康手帳の郵送交付 94 千円【保健センター】
希望する妊婦に母子健康手帳を郵送により交付するとともに、郵送前後には母子保健コーディネーター（助産師）から、妊婦への電話相談支援を実施

3 予算額 730,808 千円

行政効率化、デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進

担当： 政策課 デジタル市役所推進室（情報システム課）
課税課 納税課 市民課



1 目的・背景

新型コロナウイルス感染症拡大に係る対応を契機に行政におけるデジタル化の遅れが顕在化したことを受け、国において、行政手続のオンライン化促進等のデジタル化に係る取組が重点施策に位置付けられ、自治体に対してもDXの推進が求められている。

本市においても市民の利便性向上、働き方改革及び業務の効率化に向け、スピード感を持ってDXの推進に取り組む。

2 事業概要

(1) 市民の利便性向上に向けた取組

情報通信技術の活用により、行政手続の更なるオンライン化・デジタル化を図る。

ア 電子申請・届出サービス 638 千円【デジタル市役所推進室（情報システム課）】

イ 公共施設予約システム 1,947 千円【デジタル市役所推進室（情報システム課）】

ウ 証明書のコンビニ交付 14,645 千円【課税課・市民課】

エ 市税の「電子納付」 1,100 千円【納税課】

オ キャッシュレス決済 854 千円【課税課・納税課・市民課】

カ システム改修等 33,952 千円【デジタル市役所推進室（情報システム課）・市民課】

- ・ 子育て・介護26手続のオンライン化に向けた改修
- ・ 戸籍システムとの連携に向けた改修 等

キ マイナンバーカードの普及促進 11,157 千円【市民課】

(2) 職員の働き方改革に向けた取組

「新しい生活様式」に対応するため、テレワーク、Web会議等の活用を図る。

ア テレワークの活用 304 千円【デジタル市役所推進室（情報システム課）】

イ Web会議の活用 679 千円【デジタル市役所推進室（情報システム課）】

ウ ビジネスチャットの活用 2,657 千円【デジタル市役所推進室（情報システム課）】

(3) 業務の効率化に向けた取組

既存の業務手順を見直し、RPAやAI-OCRの活用を図る。

RPA・AI-OCRの活用 2,017 千円【デジタル市役所推進室（情報システム課）】

3 予算額 69,950 千円

4 今後の予定

行政手続のオンライン化やAI・RPAの活用への取組など、情報通信技術を効果的に活用して市民目線に立った利便性の高い行政サービスの構築に取り組む。

三軒屋公園等複合施設の整備

担当： 公共施設マネジメント課



1 目的・背景

令和2年度末をもっていざほっとぴらざを閉館したことを機に、三軒屋公園及び東北コミュニティセンターの敷地を活用した新たな複合施設の建設に向けて検討を行っている。

建設に当たっては、財政状況が好転してから着手することとしているが、市の財政負担をなるべく軽減するとともに、より魅力的な施設となるよう、PPP/PFI等の民間活力の活用についても検討する必要がある。

2 事業概要

(仮称) 三軒屋公園等複合施設基本構想策定及び民間活力導入可能性調査の実施

複合施設の基本構想について、外部コンサルタントに委託しながら策定するとともに、民間活力導入可能性調査を実施し、PPP/PFIを含めた複合施設の建設手法について検討する。

3 予算額 18,458 千円

(仮称) 三軒屋公園等複合施設基本構想策定及び民間活力導入可能性調査委託料

4 今後の予定

今回の調査により事業手法を決定することとなるため、その手法に基づいて令和5年度以降順次進めていく。



建設を予定している三軒屋公園と東北コミュニティセンター

小・中学校体育館等へのエアコンの整備

担当： 危機管理室 教育総務課 生涯学習スポーツ課



1 目的・背景

昨今の気象状況の変化に対応し、児童・生徒の健康を守り学校活動を円滑に進めるため
また、災害時の避難所の機能充実を図ることを目的とし、市立小中学校全ての体育館及び
武道場、総合体育館に空調設置を行う。

2 事業概要

令和4年度はエアコンの設置に向けて、中学校の体育館及び武道場と総合体育館における
設計を行う。

(1) 小・中学校体育館

災害時の避難所運営及び体育館における授業、市民の活用等を考慮しエアコンを設置
する。また、避難所開設時の照明・コンセントの電気エネルギーの確保を目的とし、発
電機の設置も併せて検討する。

(2) 中学校武道場

授業や部活動での活用等を考慮しエアコンを設置する。

(3) 総合体育館

災害時の避難所運営及びスポーツ・レクリエーション施設利用者の熱中症（寒さ）対
策として、メインアリーナ、サブアリーナ、武道場にエアコンを設置する。

※ 財源には、緊急防災・減災事業債（実施設計・工事費について、充当率100%、交付税措置
率70%の有利な起債）を活用する。

3 予算額 29,155千円

(1) 中学校体育館及び武道場空調設置工事設計 22,668千円

(2) 総合体育館空調設置工事設計（非構造部材耐震化工事設計含む。） 6,487千円

4 今後の予定

令和5年度	中学校体育館及び武道場空調設置工事	563,431千円
	小学校体育館（8校）空調設置工事設計	20,152千円
	総合体育館空調設置工事（非構造部材耐震化工事含む。）	639,171千円
令和6年度	小学校体育館（8校）空調設置工事	364,645千円
	小学校体育館（9校）空調設置工事設計	22,671千円
令和7年度	小学校体育館（9校）空調設置工事	453,581千円

公共施設の適正な管理

担当： 公共施設マネジメント課 教育総務課
生涯学習スポーツ課 中央公民館 水道施設課



1 目的・背景

本市の公共施設は、整備後 30 年以上経過したものが多く、老朽化が進んでいる。このため、近い将来一斉に更新時期を迎えることが見込まれており、計画的な改修・改築の推進が課題となっている。

このような中、新座市公共施設等総合管理計画及び個別施設計画に基づき、対策を必要としている施設について改修・改築等を実施するとともに、対策に向けた設計を進めるなど、公共施設の計画的なマネジメントを推進する。

2 事業概要

(1) 小・中学校の改修

- ア 校舎長寿命化改修工事の設計（第四小、第二中） 30,988 千円
- イ 体育館のLED化（野火止小、石神小、第二中、第五中） 31,770 千円
- ウ 校舎の屋上防水工事（新開小、野火止小） 82,578 千円
- エ 第三中校舎ベランダ改修工事 16,600 千円
- オ 第六中公共下水道切替工事 57,379 千円

(2) 市民会館の改修 9,722 千円

(3) 市民総合体育館の改修 15,479 千円

(4) 公民館・コミセンの改修

- ア エレベーターの更新（栄公民館、東北コミセン） 19,184 千円
- イ 体育室のLED化（中央公民館、畑中公民館） 8,795 千円
- ウ 受変電設備機器交換（中央公民館、西新コミセン、東北コミセン） 20,376 千円

(5) 学校施設整備基金の創設 2,000,000 千円

(6) 水道管理センター建替の設計 14,850 千円

3 予算額 2,307,721 千円

4 今後の予定

令和 5 年度 第二中学校長寿命化改修工事

第 5 次総合計画の策定に合わせた各種計画の見直し

総合運動公園陸上競技場の改修

担当： 生涯学習スポーツ課 みどりと公園課



1 目的・背景

総合運動公園陸上競技場について、計画的に老朽化した走路等を改修するとともに、陸上競技大会の開催に必要な備品等の整備を行う。

2 事業概要

陸上競技場走路の部分改修 1,500 千円

写真判定機の部分改修(カメラ及びパソコン入れ替え) 2,860 千円

陸上競技大会等に必要な備品購入(超音波風速計) 2,254 千円

陸上競技場改修工事に係る実施設計 12,000 千円

3 予算額

18,614 千円

4 今後の予定

令和5年度 陸上競技場インフィールド芝の全面改修及び備品購入 (42,500 千円)

令和6年度 陸上競技場走路の全面改修及び備品購入 (268,500 千円)



新座セントラルキッズパークの整備

担当： みどりと公園課 地域活動推進課 生涯学習スポーツ課



1 目的・背景

市域南部の中核公園として、新座セントラルキッズパークを整備する。

貴重な緑を保全し、緑化の推進を図るため、既存樹木を活用した森の遊び場等を整備するとともに、（仮称）道場一丁目集会所と一体利用のできる多目的広場等を整備する。

2 事業概要

片山ファミリープール跡地において、集会所及び道場一丁目ふれあい広場用地を合わせた敷地全体を、主に子どもの利用を想定した公園等として整備する。

平成 30 年度、令和元年度には、じゃぶじゃぶ池、森の遊び場及び駐車場等を整備した。

令和 4 年度は、（仮称）道場一丁目集会所の建設工事等を行う。

公園全体整備面積 約 6,750 m²

平成 30 年度 じゃぶじゃぶ池等整備面積 715.5 m²

令和元年度 森の遊び場、駐車場等整備面積 2,673 m²

令和 4 年度 （仮称）道場一丁目集会所敷地面積 348.58 m²（歩道部分 37.92 m²含む）
建築面積 167.69 m²

3 予算額 87,686 千円

- (1) 集会所建替 76,076 千円【地域活動推進課】
- (2) 多目的広場等実施設計 9,867 千円【みどりと公園課】
- (3) プール解体実施設計 1,743 千円【生涯学習スポーツ課】

4 今後の予定

令和 4 年度 プール解体

令和 5 年度 旧集会所解体、多目的広場等整備



平成 30 年度に整備した「じゃぶじゃぶ池」



令和元年度に整備した「複合遊具広場」等

第5次総合計画の策定

担当： 政策課



1 目的・背景

令和5年度からの10年間の推進期間とする第5次総合計画（基本構想、基本計画及び実施計画）の策定作業を行う。

基本構想の策定に当たっては、前年度に引き続き、学識経験者、公共的団体等の代表者及び市民で構成する総合計画審議会で審議を行う。

当該審議会からの答申後、再度庁内で議案として取りまとめ、令和4年第4回市議会定例会に提案する。

また、令和4年度は、第5次総合計画の内容を踏まえつつ、都市計画マスタープラン等の各種計画の策定作業を行う（各種計画等については、12ページを参照）。

2 事業概要

(1) 総合計画審議会の運営・審議

基本構想（素案）について審議をするため、総合計画審議会を開催する（4回を予定）。

(2) 第5次総合計画の公表

第5次総合計画の基本構想及び基本計画をペーパーレスの観点で作成し、公表する。

(3) 事業管理システムの運用

新たに実施計画を策定することに伴い、当該計画に位置付ける事業の概要や経費などをシステム上で管理するため、事業管理システムを運用する。

なお、運用に当たっては、予算編成や予算執行で活用している財務会計システムと連動させ、計画と予算を一体的に運用し、事業の進捗や財政状況の管理の効率化を図る。

3 予算額 3,580 千円

(1) 第5次総合計画の策定 2,524 千円

(2) 事業管理システムの運用 1,056 千円

各種個別計画の策定

シティプロモーション課 政策課 危機管理室 人権推進室
 担当： 環境課 福祉政策課 成年後見制度推進室 都市計画課
 道路河川課 生涯学習スポーツ課



1 目的・背景

第5次総合計画の内容を踏まえつつ、地域防災計画、都市計画マスタープラン等の各種計画の策定作業を行う。

2 事業概要

令和4年度に策定する主な個別計画

- (1) シティプロモーション方針 50千円 【シティプロモーション課】
- (2) 新座市教育大綱 4千円 【政策課】
- (3) 地域防災計画 1,116千円 【危機管理室】
- (4) 男女共同参画プラン 230千円 【人権推進室】
- (5) 環境基本計画・地球温暖化対策実行計画 3,212千円 【環境課】
- (6) 地域福祉計画 1,772千円 【福祉政策課】
- (7) 成年後見制度利用促進基本計画 90千円 【成年後見制度推進室】
- (8) 都市計画マスタープラン 4,398千円 【都市計画課】
- (9) 橋梁長寿命化修繕計画 6,840千円 【道路河川課】
- (10) 生涯学習推進計画 195千円 【生涯学習スポーツ課】
- (11) 野火止用水保存活用計画 7,145千円 【生涯学習スポーツ課】

3 予算額 25,052千円

各種イベントの再開

担当： 産業振興課 生涯学習スポーツ課 保健センター
中央公民館 福祉政策課 シティプロモーション課



1 目的・背景

未来に夢と希望が持てるまちづくりを推進し、市民生活における元気と活力を取り戻すため、ウィズコロナ時代に適応しながら、各種イベントを再開するとともに、地域のイベントを支援する。

2 事業概要

新型コロナウイルス感染症の感染状況等に配慮しつつ、令和4年度から再開を予定する主なイベント等

(1) 新座快適みらい都市市民まつり

ア 産業フェスティバル	(10月開催予定)	5,300千円
イ 収穫祭	(11月開催予定)	1,338千円
ウ 健康まつり	(1月開催予定)	150千円
エ 文化祭	(2月開催予定)	1,185千円
オ 体育祭	(10月開催予定)	2,502千円

(2) 福祉フェスティバル (6月開催予定) 770千円

(3) 公民館まつり (11月開催予定) 450千円

(4) 祭り補助 910千円

柳瀬川ふれあい祭り、大江戸新座祭り等の地域が主催するイベントに補助

3 予算額 12,605千円



新座駅北口土地区画整理事業

担当： 新座駅北口土地区画整理事務所



1 目的・背景

市域の中核拠点となる新たな市街地形成を図るため、新座駅南口地区及び新座駅南口第2地区に連続する31.6haの区域について、JR新座駅北口駅前広場を含む都市計画道路3・4・17新座駅北口通線、3・4・16大和田通線及び3・4・3東村山足立線を整備するとともに、無秩序な市街化を抑制し、災害に強い安全で快適なまちづくりを行い、利便性と好環境が両立する良好な市街地の形成を図る。

2 事業概要

施行期間 平成20年度から令和9年度まで

施行面積 31.6ha

総事業費 12,622,000千円

令和4年度は、主に物件移転補償や道路築造工事等のインフラ整備を実施する。



新座駅北口付近に築造された
区画道路8-4号線（新座北口通り）

3 予算額 977,045千円

4 今後の予定

令和5年度 物件調査・積算、物件移転補償、道路等実施設計、道路築造工事等

放課後児童保育室の整備

担当： 保育課



1 目的・背景

市内放課後児童保育室については、狭あい化の解消が課題となっており、余裕教室等学校施設の活用や、新たな保育室の建設等により受け皿の拡大を行ってきた。

今後については、利用児童数などを参考に、施設整備の必要性を判断していく。

2 事業概要

市内放課後児童保育室の中で、特に狭あい化が課題となっている東北放課後児童保育室について、東北小学校敷地内（既存保育室隣）に、新たに鉄骨造 2 階建て（3 支援単位）の保育室を建設する。

3 予算額 169,202 千円



にいざビジネスサポート事業

担当：産業振興課



1 目的・背景

新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営状況にある市内の中小企業の業績回復を図るため、専門家による伴走型の経営相談をはじめとした中小企業向けの支援施策を実施し、ポストコロナ時代を見据えた地域経済の活性化を図る。

2 事業概要

(1) ワンストップ経営相談の実施 1,863 千円

中小企業診断士による経営相談を産業振興課内に設置。関係機関（商工会、県よろず支援拠点、県事業承継・引継ぎ支援センター等）とも連携を図り、売上拡大に向けた伴走型の経営相談を実施

(2) 各種支援制度の創設

経営相談の実効性を高めるため、次の4つの事業者向け支援制度を創設

ア 事業承継・M&A支援補助金 600 千円

自社内又は第三者へ事業承継を行おうとする事業者に対し費用の一部を補助し、円滑な事業承継等が行えるよう支援

イ 持続化補助金事業支援金 2,000 千円

国の持続化補助金の採択事業者に同事業の実施に係る経費の一部を補助し、販路拡大を支援

ウ 経営革新計画支援補助金 1,000 千円

県が認定・推進する経営革新計画の採択事業者に同計画に係る経費の一部を補助し、販路拡大を支援

エ 事業者IT・DX導入等補助金 2,000 千円

販路拡大、業務効率化及び生産性向上に寄与するIT設備等を導入した際の経費の一部を補助

(3) 販路開拓事業（商工会への補助金交付） 1,000 千円

商工会が主体となり、主に工業系の事業所の販路拡大につなげるためのPR動画の作製、展示会への出展支援及びPR冊子の配布等を実施

3 予算額 8,463 千円

IV 市債活用の状況

1 令和4年度起債の内訳

〔単位 千円〕

事業名	起債額
一般会計	1,475,600
1 道場一丁目集会所整備事業	55,400
2 東北放課後児童保育室整備事業	24,600
3 市道第5号線用地取得事業	14,100
4 市道舗装改修事業	185,900
5 市道第8号線整備事業	19,800
6 市道第3066号線歩道整備事業	41,400
7 街路事業費負担事業	168,600
8 都市計画道路保谷秋津線用地取得事業	19,900
9 新開小学校屋上防水改修事業	33,000
10 野火止小学校屋上防水改修事業	29,700
11 第二中学校校舎長寿命化改修事業	14,700
12 第六中学校公共下水道切替事業	43,000
13 中学校冷暖房設備整備事業	22,600
14 総合体育館冷暖房設備整備事業	2,900
15 臨時財政対策債	800,000
新座駅北口土地区画整理事業特別会計	443,100
大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計	0
水道事業会計	400,000
公共下水道事業会計	1,147,700
合計	3,466,400

2 一般会計起債額の推移

〔単位 千円〕

区分	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
起債額	1,475,600	4,286,500	3,010,100	3,753,600	3,585,700
普通債	675,600	1,843,300	1,648,400	2,188,900	1,784,700
特例債	800,000	2,443,200	1,361,700	1,564,700	1,801,000
市債依存度	2.8%	6.5%	4.0%	6.8%	6.8%

3 一般会計公債費の推移

〔単位 千円〕

区分	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
公債費	4,713,947	4,602,177	4,368,173	4,482,748	4,506,285
歳出構成比	8.8%	7.0%	6.0%	8.4%	8.9%

4 市の債務残高の推移

〔単位 千円〕

区分	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般会計	42,774,786	45,780,878	45,914,151	47,048,429	47,517,280
普通債	20,388,737	22,136,206	22,718,227	23,273,344	23,469,345
特例債	22,386,049	23,644,672	23,195,924	23,775,085	24,047,935
下水道事業	—	—	—	13,853,125	14,488,261
新座駅北口	3,239,874	2,874,617	2,677,741	2,351,582	1,996,279
大和田	4,193,506	4,249,242	4,154,500	3,694,600	1,818,900
特会計	7,433,380	7,123,859	6,832,241	19,899,307	18,303,440
水道事業	2,613,539	2,440,315	2,279,077	2,134,891	2,181,555
公共下水道事業	12,714,168	12,652,227	13,053,109	—	—
合計	65,535,873	67,997,279	68,078,578	69,082,627	68,002,275

※下水道事業は令和元年度までは特別会計、令和2年度からは公営企業会計で計上

※令和2年度までは決算額、令和3年度は決算見込額、令和4年度は予算額

※市債依存度は一般会計歳入総額に占める市債の額の割合

V 一般会計予算概要

1 歳入・歳出予算内訳

歳入予算内訳

[単位 千円・%]

款	令和4年度		令和3年度		比較	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
市 税	25,166,355	47.0	23,570,236	47.5	1,596,119	6.8
地方譲与税	246,000	0.5	212,000	0.4	34,000	16.0
利子割交付金	16,000	0.0	15,000	0.0	1,000	6.7
配当割交付金	90,000	0.2	75,000	0.2	15,000	20.0
株式等譲渡所得割交付金	120,000	0.2	80,000	0.2	40,000	50.0
法人事業税金交付金	160,000	0.3	60,000	0.1	100,000	166.7
地方消費税交付金	2,800,000	5.2	2,200,000	4.4	600,000	27.3
環境性能割交付金	30,000	0.1	20,000	0.0	10,000	50.0
国有提供施設等所在市町村助成交付金	172,404	0.3	173,019	0.4	△615	△0.4
地方特例交付金	190,000	0.4	192,000	0.4	△2,000	△1.0
地方交付税	2,420,000	4.5	1,720,000	3.5	700,000	40.7
交通安全対策特別交付金	17,790	0.0	16,025	0.0	1,765	11.0
分担金及び負担金	369,529	0.7	378,217	0.8	△8,688	△2.3
使用料及び手数料	466,136	0.9	559,255	1.1	△93,119	△16.7
国庫支出金	11,213,235	20.9	10,977,474	22.1	235,761	2.1
県支出金	4,133,194	7.7	3,938,341	7.9	194,853	4.9
財産収入	62,654	0.1	67,825	0.1	△5,171	△7.6
寄附金	10,003	0.0	3,003	0.0	7,000	233.1
繰入金	3,021,354	5.6	1,812,538	3.7	1,208,816	66.7
繰越金	800,000	1.5	700,000	1.4	100,000	14.3
諸収入	604,746	1.1	602,567	1.2	2,179	0.4
市 債	1,475,600	2.8	2,287,500	4.6	△811,900	△35.5
合 計	53,585,000	100.0	49,660,000	100.0	3,925,000	7.9

歳出予算内訳(款別)

[単位 千円・%]

款	令和4年度		令和3年度		比較	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
議会費	314,662	0.6	310,912	0.6	3,750	1.2
総務費	3,805,861	7.1	4,093,274	8.2	△287,413	△7.0
民生費	28,556,856	53.3	28,142,225	56.7	414,631	1.5
衛生費	4,230,992	7.9	3,772,197	7.6	458,795	12.2
労働費	256	0.0	227	0.0	29	12.8
農林水産業費	64,723	0.1	49,756	0.1	14,967	30.1
商工費	132,542	0.2	127,650	0.3	4,892	3.8
土木費	3,392,822	6.3	2,723,450	5.5	669,372	24.6
消防費	1,654,032	3.1	1,609,495	3.2	44,537	2.8
教育費	6,618,307	12.4	4,155,535	8.4	2,462,772	59.3
公債費	4,713,947	8.8	4,575,279	9.2	138,668	3.0
予備費	100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
合計	53,585,000	100.0	49,660,000	100.0	3,925,000	7.9

歳出予算内訳(性質別)

[単位 千円・%]

区分	令和4年度		令和3年度		比較	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
義務的経費	30,379,802	56.7	29,592,395	59.6	787,407	2.7
人件費	7,935,433	14.8	7,676,802	15.5	258,631	3.4
扶助費	17,730,422	33.1	17,340,314	34.9	390,108	2.2
公債費	4,713,947	8.8	4,575,279	9.2	138,668	3.0
投資的経費	1,329,912	2.5	1,018,057	2.0	311,855	30.6
その他の経費	21,775,286	40.6	18,949,548	38.2	2,825,738	14.9
物件費	7,181,551	13.4	7,060,132	14.2	121,419	1.7
維持補修費	535,758	1.0	292,854	0.6	242,904	82.9
補助費等	6,811,229	12.7	6,469,746	13.0	341,483	5.3
積立金	2,116,139	3.9	12,600	0.0	2,103,539	16,694.8
投資及び 貸付金	35,962	0.1	47,003	0.1	△11,041	△23.5
繰出金	5,079,767	9.5	5,051,573	10.2	28,194	0.6
予備費	100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
合計	53,585,000	100.0	49,660,000	100.0	3,925,000	7.9

2 歳入予算の概要

〔単位 千円〕

① 市税

科 目	予 算 額 増減額 増減率	説 明
個人市民税	10,549,775 1,052,873 11.1%	現年分 ・均等割 293,390 千円 (1.1%増) 令和3年度決算見込額を基に、納税義務者数の伸びを勘案し、増額を見込む。 ・所得割 10,139,476 千円 (11.7%増) 令和3年度決算見込額を基に、各課税所得の状況を勘案し、増額を見込む。 滞納繰越分 116,909 千円 (9.9%減)
法人市民税	1,251,813 389,811 45.2%	現年分 ・均等割 425,172 千円 (0.6%減) 令和3年度決算見込額を勘案し、減額を見込む。 ・法人税割 823,757 千円 (92.1%増) 市内大手法人の決算見込み等を勘案し、増額を見込む。 滞納繰越分 2,884 千円 (45.6%減)
固定資産税	10,636,557 43,291 0.4%	現年分 ・土地 5,326,519 千円 (1.2%増) 地目変更による増減等を踏まえ、増額を見込む。 ・家屋 4,022,832 千円 (1.3%増) 新增築家屋による課税対象資産の増を踏まえ、増額を見込む。 ・償却資産 929,288 千円 (7.8%減) 償却資産の申告実績を踏まえ、減額を見込む。 滞納繰越分 79,264 千円 (0.8%増) 国有資産等所在市町村交付金 278,654 千円 (1.6%増)
軽自動車税	232,737 19,935 9.4%	環境性能割 14,849 千円 (32.8%増) 種別割 ・現年分 216,003 千円 (8.4%増) 令和3年度決算見込台数に、令和4年度登録見込台数を加えて課税台数を見込む。 ・滞納繰越分 1,885 千円 (19.1%減)
市たばこ税	1,020,842 64,335 6.7%	過去3年間の売渡本数を踏まえ、増額を見込む。
都市計画税	1,474,631 25,874 1.8%	現年分 ・土地 924,432 千円 (1.8%増) 地目変更による増減等を踏まえ、増額を見込む。 ・家屋 538,976 千円 (1.7%増) 新增築家屋による課税対象資産の増を踏まえ、増額を見込む。 滞納繰越分 11,223 千円 (1.3%増)

② 地方譲与税

科 目	予 算 額 増減額 増減率	説 明
自動車重量 譲 与 税	180,000 30,000 20.0%	令和3年度決算見込額 180,000 千円等を参考に見込 む。
地方揮発油 譲 与 税	50,000 0 0.0%	令和3年度決算見込額 50,000 千円等を参考に見込 む。
森林環境 譲 与 税	16,000 4,000 33.3%	令和3年度決算見込額 13,000 千円等を参考に見込 む。

③ 交付金

科 目	予 算 額 増減額 増減率	説 明
利子割交付金	16,000 1,000 6.7%	令和3年度決算見込額 16,000 千円等を参考に見込 む。
配当割交付金	90,000 15,000 20.0%	令和3年度決算見込額 90,000 千円等を参考に見込 む。
株式等譲渡 所得割交付金	120,000 40,000 50.0%	令和3年度決算見込額 120,000 千円等を参考に見込 む。
法人事業税 交 付 金	160,000 100,000 166.7%	令和3年度決算見込額 160,000 千円等を参考に見込 む。
地方消費税 交 付 金	2,800,000 600,000 27.3%	令和3年度決算見込額 2,800,000 千円等を参考に見 込む。
環境性能割 交 付 金	30,000 10,000 50.0%	令和3年度決算見込額 30,000 千円等を参考に見込 む。
国有提供施設等 所在市町村助成 交 付 金	172,404 △615 △0.4%	基地所在全市町村の資産価格で按分される部分が大き く、各市町村の所在資産の増減に影響されるため、 令和3年度交付決定額と同額を見込む。
地方特例交付金	190,000 △2,000 △1.0%	令和3年度交付決定額 206,945 千円（個人住民税減収 補填分 190,862 千円）等を参考に見込む。

④ 地方交付税

科 目	予 算 額 増減額 増減率	説 明
普通交付税	2,300,000 700,000 43.8%	近年の交付実績は、 平成29年度 1,978,608 千円（ 0.2%減） 平成30年度 1,838,748 千円（ 7.1%減） 令和元年度 1,899,827 千円（ 3.3%増） 令和2年度 1,771,129 千円（ 6.8%減） となっている。

科 目	予 算 額 増減額 増減率	説 明
		<p>令和3年度については、8月の通常の交付決定額が2,142,423千円(21.0%増)となっているが、国税収入の補正等に伴い、令和3年度に限って12月の追加交付(949,678千円)があった。</p> <p>令和4年度は、市税の増額見込みに伴い基準財政収入額が増額となることを考慮した上で、令和3年度交付決定額等を参考に見込む。</p> <p>※令和3年度当初予算額 1,600,000千円</p>
特 別 交 付 税	120,000 0 0.0%	<p>過去の交付実績等を参考に、令和3年度当初予算額と同額を見込む。</p> <p>【参考 過去3か年の交付額】</p> <p>平成30年度 221,568千円(2.0%減)</p> <p>令和元年度 233,681千円(5.5%増)</p> <p>令和2年度 191,687千円(18.0%減)</p> <p>※令和3年度当初予算額 120,000千円</p>

⑤ 分担金及び負担金

科 目	予 算 額 増減額 増減率	説 明
分 担 金 及 び 負 担 金	369,529 △8,688 △2.3%	<p>主なもの</p> <p>委託保育所入所児童保護者負担金 276,718千円</p> <p>市立保育所入所児童保護者負担金 69,816千円</p>

⑥ 使用料及び手数料

科 目	予 算 額 増減額 増減率	説 明
使 用 料 及 び 手 数 料	466,136 △93,119 △16.7%	<p>主なもの</p> <p>放課後児童保育室使用料 167,194千円</p> <p>道路占用料 111,171千円</p> <p>粗大ごみ処理手数料 25,032千円</p>

⑦ 国庫支出金

科 目	予 算 額 増減額 増減率	説 明
国 庫 支 出 金	11,213,235 235,761 2.1%	<p>主なもの</p> <p>生活保護費負担金 3,612,452千円</p> <p>児童手当負担金 1,717,026千円</p> <p>施設型給付費負担金 1,404,989千円</p> <p>障がい者自立支援給付費負担金 1,358,739千円</p> <p>地域型保育給付費負担金 481,876千円</p>

⑧ 県支出金

科 目	予 算 額 増減額 増減率	説 明
県 支 出 金	4,133,194 194,853 4.9%	<p>主なもの</p> <p>障がい者自立支援給付費負担金 679,369千円</p> <p>施設型給付費負担金 628,750千円</p>

科 目	予 算 額 増減額 増減率	説 明
		保険基盤安定負担金 585,450 千円 児童手当負担金 378,419 千円 県税徴収委託金 275,719 千円 地域型保育給付費負担金 176,594 千円

⑨ 財産収入

科 目	予 算 額 増減額 増減率	説 明
財 産 収 入	62,654 △5,171 △7.6%	主なもの 土地貸付料 50,855 千円

⑩ 繰入金

科 目	予 算 額 増減額 増減率	説 明
繰 入 金	3,021,354 1,208,816 66.7%	主なもの 財政調整基金繰入金 2,931,654 千円 (※取崩後基金残高 4,606,883 千円) 介護保険事業特別会計繰入金 44,800 千円 墓園管理基金繰入金 27,571 千円

⑪ 諸収入

科 目	予 算 額 増減額 増減率	説 明
諸 収 入	604,746 2,179 0.4%	主なもの 市税延滞金 80,000 千円 後期高齢者保健事業受託事業収入 76,249 千円

⑫ 市債

科 目	予 算 額 増減額 増減率	説 明
市 債	1,475,600 △811,900 △35.5%	起債内訳 ・道場一丁目集会所整備事業債 55,400 千円 ・東北放課後児童保育室整備事業債 24,600 千円 ・市道第5号線用地取得事業債 14,100 千円 ・市道舗装改修事業債 185,900 千円 ・市道第8号線整備事業債 19,800 千円 ・市道第3066号線歩道整備事業債 41,400 千円 ・街路事業費負担事業債 168,600 千円 ・都市計画道路保谷秋津線用地取得事業債 19,900 千円 ・新開小学校屋上防水改修事業債 33,000 千円 ・野火止小学校屋上防水改修事業債 29,700 千円 ・第二中学校校舎長寿命化改修事業債 14,700 千円 ・第六中学校公共下水道切替事業債 43,000 千円 ・中学校冷暖房設備整備事業債 22,600 千円

科 目	予 算 額 増減額 増減率	説 明
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合体育館冷暖房設備整備事業債 2,900 千円 ・ 臨時財政対策債 800,000 千円 <p>【参考 過去 5 年間の臨時財政対策債借入額】</p> <p>平成 29 年度 1,957,900 千円 (9.1%増)</p> <p>平成 30 年度 1,801,000 千円 (8.0%減)</p> <p>令和元年度 1,564,700 千円 (13.1%減)</p> <p>令和 2 年度 1,353,900 千円 (13.5%減)</p> <p>令和 3 年度 2,443,200 千円 (80.5%増)</p> <p>※令和 3 年度当初予算額 1,800,000 千円</p>

3 歳出予算の概要

〔単位 千円〕

その他主要事業

No.	事業名	4年度	3年度	説明
1 新規	シェアサイクル事業  	183	—	【管財契約課】 公用車のガソリン代削減や地球温暖化防止などSDGsへ取組むため、シェアサイクルを活用する。
2	生活保護 	4,909,128	5,070,539	【生活支援課】 生活扶助や医療扶助など12項目の扶助費で構成され、生活困窮者に対する保障を行うとともに、自立に対する支援を行う。 ・ 国庫負担 3,612,452千円 ・ 県負担 55,790千円 ・ 市負担 1,240,886千円 合計 4,909,128千円
3 新規	成年後見利用促進   	259	—	【成年後見制度推進室】 成年後見制度の利用促進を図るため、周知・相談・計画策定等を実施する。
4	地域子育て支援拠点運営  	86,924	69,499	【こども支援課】 地域の身近な場所で運営する地域子育て支援拠点について、11か所を設置し（令和4年4月から2か所再開）、乳幼児のいる子育て中の親子の交流や育児相談、情報提供等を行う。
5	市立保育園給食調理委託  	46,161	37,132	【保育課】 既に給食調理業務委託を実施している第一保育園、第二保育園に加え、新座保育園で新たに委託を開始する。
6	特別保育事業補助 	116,212	106,544	【保育課】 障がい児保育事業等の特別保育事業を実施する保育園等に対し事業費を補助する。 令和4年度から、障がい児保育事業を行う保育所に対する補助単価を増額するとともに、地域型保育事業者に対する補助を開始する。
7	放課後児童保育室運営管理  	700,776	634,164	【保育課】 保護者の就労等により、放課後に常時留守家庭となっている就学児童を対象に保育を行い、健全育成を図る。 市内放課後児童保育室 17室
8 新規	ペアレントプログラム事業 	297	—	【障がい者福祉課】 発達障がいの傾向にある児童の保護者に対し、子どもの行動の客観的な理解の仕方を学び、楽しく子育てに臨む自信をつけるためのペアレントプログラムを実施する。

No.	事業名	4年度	3年度	説明
9 新規	合葬墓設置工事設計委託 	2,354	—	【環境課】 市営墓園墓所で跡継ぎが居ないことにより、承継できないケースや永代供養墓の設置に対する要望に対応するため、合葬墓の設置に向け基本設計を実施する。
10	集団資源回収   	39,020	12,687	【環境課】 町内会等の登録団体が新聞等の資源物を分別して排出し、協力事業者がこれを回収する。市は登録団体に対し、奨励金を交付するとともに、協力事業者に対して補助を行う。
11	いきいき広場 	12,205	1,145	【長寿はつらつ課】 高齢者の健康の保持増進及び介護予防を図るため、地域の高齢者の交流の場として、高齢者いきいき広場を開設する。
12	予防接種 	571,724	494,270	【保健センター】 予防接種法に基づき、対象者に各種予防接種を実施する。 予防接種 ロタウイルス、B型肝炎、ヒブ、小児肺炎球菌、四種混合、BCG、日本脳炎、麻しん風しん混合、水痘、二種混合、HPV、高齢者肺炎球菌、高齢者インフルエンザ、風しん（成人男性）
13 新規	任意再接種助成 	137	—	【保健センター】 小児がん等の治療により造血幹細胞移植を受けたことで、接種済みの予防接種の効果が期待できないと医師に判断された者が任意で再度実施する予防接種に対し、その費用を助成する。
14	道路維持補修  	368,336	158,994	【道路河川課】 市道の維持補修工事を行う。 1 市道第9号線維持補修工事（市場坂通り） 2 市道第5号線維持補修工事（水道道路） 3 市道第1号線維持補修工事その1（新座中央通り） 4 市道第7083号線維持補修工事（嵯峨山通り） 5 市道第2121号線維持補修工事 6 市道第112号線維持補修工事（十文字学園通り） 7 市道第1号線維持補修工事その2（並木産業スマイルロード） 8 市道第13号線維持補修工事（ひばり通り） 9 その他諸工事
15	道路改良  	137,900	37,000	【道路河川課】 市道の歩道整備、溢水対策工事等を行う。 1 市道第5号線歩道整備工事（水道道路） 2 市道第110号線溢水対策工事（恵山通り） 3 市道第8号線道路改良工事（畑中公民館通り） 4 市道第3066号線歩道整備工事 5 市道第3072号線歩道整備工事

No.	事業名	4年度	3年度	説明
				6 その他諸工事 7 新堀歩道橋撤去工事実施設計業務委託
16	街路事業  	187,501	227,250	【道路管理課】 埼玉県が施行する街路事業（新座都市計画道路3・4・1号保谷朝霞線整備、新座都市計画道路3・4・10号放射7号線整備及び新座都市計画道路3・4・11号放射7号線整備）について、県事業費の1/5を負担する。
17	都市計画道路保谷秋津線整備  	34,600	5,100	【道路管理課】 西東京都市計画道路3・4・13号保谷秋津線整備事業について、新座市区域分の不動産鑑定、用地購入等を実施する。
18 新規	学校水泳指導委託   	5,531	—	【教育支援課】 授業の質の向上、老朽化が進む学校プールの維持管理費の削減等を図るため、水泳の授業を民間のスイミングスクールへ委託する。 実施校 栄小学校（1～6年生）
19	小・中学校コンピュータ教育推進 	186,442	172,851	【教育総務課】 情報化社会に対応した学習環境を整備するため、GIGAスクール構想に基づき、可動式コンピュータ等を活用して、ICT教育水準の維持向上を図る。
20	給食室施設整備  	13,649	148,312	【教育総務課】 学校給食の安全性と衛生及び安定した供給確保のため、給食室及び関連施設の維持補修、改修等を行う。令和4年度は、野寺小学校給食室長寿命化及び増改築工事に向けた設計を行う。
21	子どもの放課後居場所づくり  	162,136	161,139	【生涯学習スポーツ課】 市内全17小学校において、教室や校庭などを活用し、子どもたちが安全に安心して活動できる居場所をつくり、子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。
22 新規	学校開放 	1,469	—	【生涯学習スポーツ課】 市内全17小学校において、学校休業日における校庭を一般開放し、子どもたちの遊び場の確保や身体を動かす機会を創出する。
23 新規	図書館サービススポット開設 	6,235	—	【中央図書館】 令和3年度をもって西東京市との図書館の相互利用に関する協定が終了することに伴い、予約資料の受渡し等を行うサービススポットを栗原に開設する。

SDGs 17のゴール



4 令和4年度地方消費税交付金（社会保障財源化分）の用途について

平成26年4月1日以後の消費税率及び地方消費税率の引き上げに伴う、地方消費税交付金の増収分（社会保障財源化分）については、社会保障施策に要する経費に充てるものとされている。

令和4年度新座市一般会計予算における社会保障施策経費への充当状況については、以下のとおりである。

歳入 地方消費税交付金（社会保障財源化分）	1,500,000 千円
歳出 社会保障施策経費	27,870,513 千円

（単位 千円）

事業名		予算額	うち、一般財源
社会福祉	社会福祉事業	243,573	149,488
	障がい者福祉事業	4,657,145	1,661,405
	老人福祉事業	2,702,797	2,258,956
	児童福祉事業	10,703,429	3,694,086
	生活保護事業	4,942,979	1,180,197
小計		23,249,923	8,944,132
社会保険	国民年金事業	11,662	394
	国民健康保険事業	906,194	489,975
	介護保険事業	1,863,871	1,646,609
小計		2,781,727	2,136,978
保健衛生	保健衛生事業	139,966	138,098
	予防事業	1,532,263	801,749
	母子保健事業	166,580	138,672
	診療所事業	54	32
小計		1,838,863	1,078,551
合計		27,870,513	12,159,661

VI 特別会計予算概要

- 1 国民健康保険事業
- 2 介護保険事業
- 3 後期高齢者医療事業
- 4 新座駅北口土地区画整理事業
- 5 大和田二・三丁目地区土地区画整理事業
- 6 水道事業会計（企業会計）
- 7 公共下水道事業会計（企業会計）

1 国民健康保険事業

【予算の概要】

歳入歳出予算総額は、145億4,972万3千円で前年度比3,766万5千円、0.3%の増額となっている。

また、埼玉県国民健康保険運営方針にのっとり、保険税水準の統一に向けて、計画的に取り組むため、税率の改正を行うものである。

なお、令和4年度の被保険者数は、前年度からの伸び率に基づき推計し、令和3年度決算見込みと比較し、全体で△2.3%の伸びを見込んでいる。

国民健康保険税の税率新旧比較

		所得割	資産割	均等割	平等割	限度額
医療給付費分	改定前	7.00%	15.0%	19,000円	5,000円	630,000円
	改定後	7.00%	10.0%	23,000円	3,000円	630,000円
	増減	0.00%	△5.0%	4,000円	△2,000円	0円
後期高齢者 支援金分	改定前	1.52%	—	11,000円	—	190,000円
	改定後	1.52%	—	11,000円	—	190,000円
	増減	0.00%	—	0円	—	0円
介護納付金分	改定前	1.46%	—	12,000円	—	170,000円
	改定後	1.46%	—	12,000円	—	170,000円
	増減	0.00%	—	0円	—	0円
合計	改定前	9.98%	15.0%	42,000円	5,000円	990,000円
	改定後	9.98%	10.0%	46,000円	3,000円	990,000円
	増減	0.00%	△5.0%	4,000円	△2,000円	0円

被保険者数の推移

(単位：人、%)

	令和4年度(見込み)	令和3年度(見込み)	増減	増減率	令和2年度
一般	32,870	33,652	△782	△2.3	34,489
退職	—	—	—	—	0
計	32,870	33,652	△782	△2.3	34,489

【歳入】

(単位：千円、%)

	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
1 国民健康保険税	3,193,429	3,129,306	64,123	2.0
2 国庫支出金	1	1	0	0.0
3 県支出金	9,925,327	9,963,358	△38,031	△0.4
4 財産収入	19	11	8	72.7
5 繰入金	1,358,940	1,347,375	11,565	0.9
6 繰越金	1	1	0	0.0
7 諸収入	72,006	72,006	0	0.0
合 計	14,549,723	14,512,058	37,665	0.3

【歳出】

(単位：千円、%)

	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
1 総務費	27,688	23,656	4,032	17.0
2 保険給付費	9,883,271	9,918,827	△35,556	△ 0.4
3 国民健康保険事業費納付金	4,382,647	4,306,856	75,791	1.8
4 共同事業拠出金	10	10	0	0.0
5 保健事業費	214,434	221,446	△7,012	△ 3.2
6 基金積立金	422	12	410	3,416.7
7 諸支出金	31,251	31,251	0	0.0
8 予備費	10,000	10,000	0	0.0
合 計	14,549,723	14,512,058	37,665	0.3

2 介護保険事業

【予算の概要】

介護保険は、被保険者の要介護状態又は要支援状態に応じ、必要な保険給付を行うほか、介護予防や自立支援を目的とした地域支援事業を行うものである。介護保険の収入及び支出については、介護保険法第3条第2項の規定により、特別会計を設けることとされている。

当初予算の積算に当たって、保険給付費に係る歳入については、保険給付費の総額に、公費負担分としての国20%（施設等分は15%）、県12.5%（施設等分は17.5%）及び市12.5%を、第2号被保険者負担分としての支払基金交付金27%を乗じて算定した額を計上している。第1号被保険者の保険料については、前年度保険料調定額及び第1号被保険者数の伸び率等をそれぞれ勘案して計上している。

また、歳出について、予算総額の93.99%を占める保険給付費は、令和3年度決算見込額及び要介護等認定者数の伸び率等を勘案して計上している。

歳入歳出予算総額は、115億1,696万6千円で前年度比1億4,916万円、1.3%の増額となっている。

介護保険事業状況

◎第1号被保険者数等（9月末現在）

（単位：人、%）

	令和4年度 （見込み）	伸び率	令和3年度	令和2年度	平成12年度 （参考）
第1号被保険者	42,810	0.40	42,639	42,510	17,686
人口			166,218	166,220	149,510
高齢化率			25.7	25.6	11.8

※平成12年度は年度末現在

◎要介護（要支援）認定者数（年度末現在）

（単位：人、%）

	令和4年度 （見込み）	伸び率	令和3年度 （見込み）	令和2年度	平成12年度 （参考）
要支援1	1,216	16.81	1,041	891	211
要支援2	886	12.58	787	699	
要介護1	2,130	4.31	2,042	1,958	489
要介護2	1,090	0.00	1,090	1,108	309
要介護3	1,022	5.47	969	919	244
要介護4	1,115	13.08	986	872	248
要介護5	725	5.84	685	647	210
合計	8,184	7.68	7,600	7,094	1,711

【歳入】

(単位：千円、%)

	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
1 保険料	2,540,813	2,569,442	△28,629	△1.1
2 国庫支出金	2,552,656	2,454,478	98,178	4.0
3 支払基金交付金	2,980,899	2,944,070	36,829	1.3
4 県支出金	1,646,578	1,627,411	19,167	1.2
5 財産収入	1	1	0	0.0
6 繰入金	1,796,014	1,772,399	23,615	1.3
7 繰越金	1	1	0	0.0
8 諸収入	4	4	0	0.0
合 計	11,516,966	11,367,806	149,160	1.3

【歳出】

(単位：千円、%)

	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
1 総務費	183,101	186,128	△3,027	△1.6
2 保険給付費	10,825,274	10,678,718	146,556	1.4
3 地域支援事業費	484,556	482,491	2,065	0.4
4 基金積立金	2	2	0	0.0
5 諸支出金	23,033	19,467	3,566	18.3
6 予備費	1,000	1,000	0	0.0
合 計	11,516,966	11,367,806	149,160	1.3

3 後期高齢者医療事業

【予算の概要】

後期高齢者医療事業特別会計については、後期高齢者医療制度の加入者である75歳以上の方と65歳以上で一定の障がいがあると認定を受けた方の保険料及び低所得者の保険料軽減分に係る県・市負担分である一般会計繰入金（保険基盤安定繰入金）を歳入とし、歳出は主に広域連合への納付金で構成されている。

歳入については、特別徴収の保険料、普通徴収の保険料（現年度分・滞納繰越分）、低所得者の保険料軽減分（7割・5割・2割）及び被用者保険の被扶養者の軽減分（5割）の県・市負担金分（保険基盤安定繰入金）を計上した。

令和4年度における歳入歳出予算総額は、23億3,719万4千円で前年度比3億2,468万5千円、16.1%の増額となっている。

【負担区分】

保険基盤安定繰入金	県	市
負担割合	3/4	1/4

【歳入】

(単位：千円、%)

	4年度	3年度	増減額	増減率
1 特別徴収保険料現年度分	1,082,932	919,217	163,715	17.8
2 普通徴収保険料現年度分	851,559	750,518	101,041	13.5
3 普通徴収保険料滞納繰越分	6,298	6,298	0	0.0
4 保険基盤安定繰入金 県分	293,536	248,589	44,947	18.1
5 保険基盤安定繰入金 市分	97,846	82,864	14,982	18.1
6 繰越金	1	1	0	0.0
7 諸収入	5,022	5,022	0	0.0
合計	2,337,194	2,012,509	324,685	16.1

【歳出】

(単位：千円、%)

	4年度	3年度	増減額	増減率
1 後期高齢者医療広域連合納付金	2,332,173	2,007,488	324,685	16.2
2 諸支出金	5,021	5,021	0	0.0
合計	2,337,194	2,012,509	324,685	16.1

4 新座駅北口土地区画整理事業

【予算の概要】

新座駅北口土地区画整理事業は、市域の中核拠点となる新たな市街地形成を図るため、新座駅南口地区及び新座駅南口第2地区に連続する31.6haの区域について、JR新座駅北口駅前広場を含む都市計画道路3・4・17新座駅北口通線、3・4・16大和田通線及び3・4・3東村山足立線を整備するとともに、無秩序な市街化を抑制し、災害に強い安全で快適なまちづくりを行い、利便性と好環境が両立する良好な市街地の形成を図るものである。

平成24年度に仮換地指定を行い、平成25年度から、物件移転補償や道路築造工事等のインフラ整備を実施してきた。令和4年度についても、引き続き物件移転補償や道路築造工事等のインフラ整備を実施する。

歳入歳出予算総額は、9億7,704万5千円で前年度比5億1,046万4千円、109.4%の増額となっている。

【歳入】

(単位：千円、%)

	4年度	3年度	増減額	増減率
1 使用料及び手数料	1	1	0	0.0
2 国庫支出金	77,600	16,730	60,870	363.8
3 県支出金	20,650	30,000	△9,350	△31.2
4 繰入金	434,694	245,350	189,344	77.2
5 繰越金	1,000	1,000	0	0.0
6 市債	443,100	173,500	269,600	155.4
合計	977,045	466,581	510,464	109.4

【歳出】

(単位：千円、%)

	4年度	3年度	増減額	増減率
1 区画整理費	885,924	393,865	492,059	124.9
2 公債費	90,121	71,716	18,405	25.7
3 予備費	1,000	1,000	0	0.0
合計	977,045	466,581	510,464	109.4

【主な事業】

1 補助事業

(1) 物件移転補償

- ・建物等移転補償(4棟)

2 单独事業

(1) 物件調査積算

- ・建物調査積算（11棟）

(2) 物件移転補償

- ・建物等移転補償（10棟）

(3) 道路等実施設計

- ・区画道路築造工事実施設計（延長 123 m）
- ・雨水流出抑制施設修正設計
- ・街区周辺区画道路等予備設計（延長 190 m）

(4) 工事

- ・区画道路築造工事（延長 629 m）
- ・雨水管布設工事（延長 83 m）

5 大和田二・三丁目地区土地区画整理事業

【予算の概要】

大和田二・三丁目地区は、一般国道254号に面し、関越自動車道所沢インターチェンジから約2km、JR武蔵野線新座駅及びJR貨物新座貨物ターミナル駅に近接し、広域のアクセスに優れた交通利便性の高い地区であることから、地区面積約49.5haの区域について、計画的な市街化を誘導し、企業進出及び産業系土地利用を促進する。

令和3年度は物件移転補償や出来形確認測量、道路築造工事、造成工事等を行った。令和4年度は換地計画書等作成や環境影響評価事後調査、換地処分等を実施する。

歳入歳出予算総額は、2億2,538万円となっている。

【歳入】

(単位：千円、%)

	4年度	3年度	増減額	増減率
1 分担金及び負担金	224,378	233,287	△8,909	△3.8
2 使用料及び手数料	1	1	0	0.0
3 財産収入	1	1	0	0.0
4 繰越金	1,000	1,000	0	0.0
繰入金	0	23,337	△23,337	皆減
市債	0	69,300	△69,300	皆減
合計	225,380	326,926	△101,546	△31.1

【歳出】

(単位：千円、%)

	4年度	3年度	増減額	増減率
1 区画整理費	157,530	312,004	△154,474	△49.5
2 基金積立金	1	1	0	0.0
3 公債費	66,849	13,921	52,928	380.2
4 予備費	1,000	1,000	0	0.0
合計	225,380	326,926	△101,546	△31.1

【主な事業】

単独事業

- (1) 換地計画
 - ・換地計画書等作成
- (2) 環境影響評価
 - ・環境影響評価事後調査
- (3) 換地
 - ・換地処分

6 水道事業会計（企業会計）

◎ 業務の予定量(予算第2条)

令和4年度の業務活動の目標概要としての業務の予定量を、次のとおり設定した。

区 分	4年度	3年度	増減	増減率(%)
給水戸数(戸)	78,465	77,698	767	1.0
総配水量(m ³)	17,550,000	17,573,000	△23,000	△0.1
有収水量(m ³)	16,497,000	16,519,000	△22,000	△0.1
有収率(%)	94.00	94.00	0.00	—
建設改良事業費(千円)	1,174,282	1,025,079	149,203	14.6

◎ 収益的収入及び支出(予算第3条)

収益的収入は、27億960万5千円となっており、このうち、主な収益である水道使用料については、引き続き給水戸数の増加が予想されることから、133万3千円の増加を見込んでいる。

また、他会計負担金について前年度と比較して1,136万9千円の増加を見込んでいることから、収入総額は前年度を0.3%上回るものとなっている。

一方、支出は26億2,646万円となっており、主な内訳は、県水の受水費や減価償却費、動力費、支払利息などの経常経費であるが、支出総額は前年度を0.2%上回るものとなっている。

以上の結果、収支では前年度より135万円増加し、8,314万5千円収入が上回る予算編成となっている。

(単位：千円、%)

区 分	4年度	3年度	増減額	増減率
収 入	2,709,605	2,702,662	6,943	0.3
支 出	2,626,460	2,620,867	5,593	0.2
損 益	83,145	81,795	1,350	1.7

◎ 資本的収入及び支出(予算第4条)

投資事業的性格を有する資本的事業は、将来の経営活動に備えて行う工事への投資や、資金となる企業債の借入等の収支を示すものである。

本年度の建設改良事業は、令和2年度に策定した「第7次施設整備事業計画（令和3年度から令和7年度まで）」に基づき、西堀浄水場自家用発電機等更新工事のほか浄水場施設の改良整備事業と配水管等整備工事を主要な事業として推進していく。また、令和5年度に建替えを予定する水道管理センターの設計費用を令和4年度に計上する。

なお、収支不足額 10 億 60 万 6 千円については、損益勘定留保資金及び建設改良積立金で補填するものである。

(単位：千円、%)

区 分	4 年度	3 年度	増減額	増減率
収 入	575,925	610,211	△34,286	△5.6
支 出	1,576,531	1,539,502	37,029	2.4
不足額	1,000,606	929,291	71,315	7.7

7 公共下水道事業会計（企業会計）

◎ 業務の予定量(予算第2条)

令和4年度の業務活動の目標概要としての業務の予定量を、次のとおり設定した。

区 分	4年度	3年度	増減	増減率(%)
処理区域内人口(人)	162,000	159,000	3,000	1.9
年間処理水量(m ³)	16,500,000	16,300,000	200,000	1.2
1日平均処理水量(m ³)	45,205	44,658	547	1.2
建設改良事業費(千円)	831,015	398,870	432,145	108.3

◎ 収益的収入及び支出(予算第3条)

収益的収入及び支出予算は、一事業年度の企業の経営活動に伴って発生する全ての収益（下水道使用料等）と費用（施設の維持管理費等）を表すものとなっている。

本年度の収入は36億6,398万4千円となっており、営業収益21億6,958万5千円、営業外収益14億9,439万8千円及び特別利益1千円を見込んでいる。主なものは、下水道使用料15億6,920万3千円、雨水処理等に係る一般会計負担金6億727万1千円、一般会計補助金2億5,035万6千円及び長期前受金戻入12億3,671万2千円である。

一方、支出は33億351万3千円となっており、営業費用30億6,719万9千円、営業外費用2億1,531万4千円、特別損失100万円及び予備費2,000万円を見込んでいる。主なものは、流域下水道維持管理負担金5億7,000万円、減価償却費21億3,518万1千円及び支払利息1億7,781万4千円である。収支では収入が3億6,047万1千円支出を上回る予算編成となっている。

(単位：千円、%)

区 分	4年度	3年度	増減額	増減率
収 入	3,663,984	3,904,409	△240,425	△6.2
支 出	3,303,513	3,493,592	△190,079	△5.4
損 益	360,471	410,817	△50,346	△12.3

◎ 資本的収入及び支出(予算第4条)

投資事業的性格を有する資本的収入及び支出予算は、将来の経営活動に備えて行う工事の資金、現在借り入れている企業債の元金償還金等の収支を示すものとなっている。

本年度の建設改良事業は、「新座市污水管路ストックマネジメント計画」及び「新座市雨水管理総合計画」に基づき、汚水の改築、雨水の整備を行うとともに、溢水箇所改善を図るため、雨水枝線の整備を主要な事業として推進していく。

なお、収支不足額 12 億 5,991 万 3 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金及び減債積立金で補填するものである。

(単位：千円、%)

区 分	4 年度	3 年度	増減額	増減率
収 入	1,381,324	694,133	687,191	99.0
支 出	2,641,237	1,992,131	649,106	32.6
不足額	1,259,913	1,297,998	△38,085	△2.9